



こんにちわ。

春があっという間に終わり、もう夏?と勘違いするような蒸し暑い日々が続きます。

私事ではありますが、2月に6歳1ヶ月で猫白血病ウィルス陽性の愛猫キールちゃんが天国に旅立ちました。

あと1週間で7歳でした。保護時からとても手のかかる子でワガママで・・・私にとってはいつまでも子どものような存在のキールに先に旅立たれ、心にぽっかりと穴があいたような日々を1ヶ月以上は続けてしまいました。

動物看護師だというのに情けない話です。

リンパ腫と診断された時にもう長くない、しっかりとキールの生きる姿、瞳から伝えてくる声を受け止めよう、苦しめない様に出来る治療は行おう、キールが不安にならないようにいつも通りを心がけ笑顔でいようとしました。

精一杯この子の想いに答えてあげることが出来たのか、それは本人(本猫)しかもわかりません。

そんなことを考えて「あぁしておけばよかった」「こうしておけばよかった」などと後悔するよりも、今はキールが我が家に来たその運命に感謝し、悲しむより楽しかったキールとの思い出話をたくさんしています。

悲しみがなくなることはないけれど、そのほうが天国にいるキールもきっと喜んでくれると思うのです。

話は長くなりましたが、飼い猫は家族の一員だと思います。

家族を大切に、後悔しないように楽しい猫との生活を過ごしてくださいね。

気軽に携帯等で写真を撮ることのできる時代ですが、レンズ越しではなく直接「今の愛猫」をみてあげてください。

本猫もきっと「やっと見てくれた!待っていたよ!」と嬉しそうに目を細めて幸せサインを返してくれるはずですよ。

26年度(第四期)の活動報告

🌀引き続き、公園での餌やりボランティアさんとのコミュニケーションを大切にしています。

🌀当会に在籍している成猫は7匹です。

モニカ・マイスは性格の問題で譲渡不可とし、モニカは代表宅で生活し、マイスは私の職場で人とのコミュニケーション方法をお勉強中です。2にゃん共目つきはすっかり優しくなりましたが、触ると爪攻撃や噛み付きで必ず負傷します。引き続き様子を見ていきます。

くろ兵衛・ポム夫婦は先日お見合いがあり、晴れて6月に仮譲渡契約を結ぶ予定です。うまくいくことを願っています。

ローズ・ラディ・ぽっち親子はせっかくのお見合いの際もシャーシャーと威嚇し身体を小さくし怯えてしまいます。

運命の出会いを待ちながらこの子たちのペースで人馴れをさせていこうと思います。

目指せ、抱っこで爪切り!です。

🌀事業報告

2014年4月～毎月第二土曜日に定例会

10月26日 鞆・潮待ち軽トラ市出店

11月23日 鞆・潮待ち軽トラ市出店

11月29日 真鍋島へ写真展用撮影会

12月4日 FM備後ラジオ出演

12月6日 「第四回公園猫について考えるセミナー 映画に学ぶまちづくり」

(大阪)へ参加



- 12月11日 個人ボランティアさんとミーティング
- 12月13日 ハローズ駐車場でフリマ出店
- 12月22日 愛護センター訪問
- 12月27日 鞆・潮待ち軽トラ市
- 2015年1月25日 鞆・潮待ち軽トラ市
- 2月10日 愛護センター訪問
- 2月21日・22日 地域ねこ推進を願う写真展、映画上映会「みんな生きている」
- 3月28日～4月5日 塗り絵スペース提供(イベント名:はらのまち福山アート気分で春休み)
- 3月29日 ねこ市ねこ座出店
- 4月3日 FM 備後ラジオ出演

🐾 今年の活動を通して・・・ 🐾

昨年同様、保護施設となるシェルターがないという事で保護できる頭数も制限され、出来ることが限られました。認知されるにつれ、引取希望の問い合わせも年々増えてきています。活動や寄付を募り、できるだけ早くシェルターとなる施設を準備する必要があると今年は特に感じました。支援して下さる方の気持ちを無駄にしないように福山の猫のためにさらに活動の輪を広げ、「猫と共に生きる」お手伝いをし、救える命を増やしていこうと思います。多くの活動・支援にご協力をいただき本当に感謝しています。ありがとうございました!

🐾 これからのねこ Manma 🐾

野良猫が増える理由というのは

「人間が捨てるもしくは不妊手術せず外飼い→野良猫が増える→その野良猫が子どもを産む
→野良猫が増える→・・・」このループだと思います。

野良猫が増えないようにTNR活動や外飼いをしないように適正飼養方法を啓発していく事と同時にねこ Manma では感情豊かな子どもたちを対象に情操教育のひとつとして、正しい動物愛護精神を発信するために塗り絵を作成しました。Facebookにも写真をのせていますのでまた見てみて下さい。なかなか評判でした。イベントの際に使用していく考えです。

その次に、シェルターをもたない当法人で何かできるかを理事と考え、猫の里親募集の代理掲載(掲載依頼)を受けすることにしました。窓口がねこ Manma になることで、里親希望者さんからも安心・連絡が取りやすい、掲載依頼者さんからは早く決まったという声が多く届いています。個人で里親募集を行っても実際はなかなか見つからないというのが現状です。その現状を打開し、里親さんが決まるのが早いから安心して保護することが出来る体制を作っていくことが、今1番できることなのではないかと考えています。

また、支援を募り、ボランティアさんの実質負担金が少しでも減るように支援していきたいと考えています。ねこ Manma が広く認知されることで、新しい家族と猫との架け橋になり、素敵な笑顔が増えていくことを願います。今年度も活動を続けていきたいと思っています。

皆様、今後ともご支援のほどよろしく申し上げます。